

尼崎市長あて

尼崎市市民提案制度 実施結果報告書

尼崎市市民提案制度実施要綱に基づき、次のとおり報告します。

1 提案概要

団体名及び 代表者氏名	NPO 法人尼崎 21 世紀の森 代表理事 廣川 雅英
事業名	「自ら変わろう。水から川ろう」 Activation On “The Yomo River”
事業所管課	公園計画・21 世紀の森担当
事業内容	蓬川周辺の小学生を対象に、SUP を活用した水面清掃を実施し、身近な環境への関心を高めるとともに、環境教育を推進する取り組みを計画した。具体的には、小学生が個人用の SUP を使用して水面のごみを回収する活動や、複数人が乗れるメガ SUP を活用したごみ拾い企画を検討していた。 しかし、安全性の確保が課題となり、これらの企画は実施には至らなかった。

2 事業評価

(1) 協働側面の評価

実施手順

- 下表について、相互に自己採点する。評価基準は次のとおりとする
A（よくできた）、B（まあまあできた）、C（あまりできなかった）、D（まったくできなかった）
- 結果を共有し、差異がみられる項目を中心に、原因や改善策等について意見交換を行う
- 協議内容は「3 総合評価」に記載する
- 結果を共有する際は、衝突を恐れず、互いを尊重しながら、率直な意見交換を行うこと。

項目	団体等	所管課
1 事業計画（準備）段階		
(1) 課題や目標について共有し、理解し合うことができたか	A	A
(2) 相手の立場や組織、ルール等を共有し、理解し合うことができたか	A	A
(3) それぞれの強み弱みを理解し、補い合いながら計画を立てられたか	A	A
2 事業実施段階		
(1) 率直な意見交換を行い、理解し合いながら、対等な立場で実施できたか	A	A
(2) 予定外のことについて、協力して対応することができたか	A	A
(3) 役割分担にとらわれて任せっきりにすることなく、主体的に関われたか	B	B
(4) 実施中に目標や進捗を共有し、改善しながら進めることができたか	B	B
その他（契約締結後にあらかじめ任意で設定する項目、項目数は不問）		
(1)		
(2)		

(2) 事業効果の評価

実施手順

- ・事業実施前を目途に、協議・合意の上、一つ以上設定する
- ・事業の効果が客観的に測れるよう、受益者の評価など、アウトカム指標を原則とする

	項目	内容
1	評価指標	SUP を活用した水面清掃活動に参加した小学生の数
	測定方法	参加人数をカウント
	結果	令和5年度に蓬川水面への門扉を設置し、提案者自らが定期的な水面清掃活動を通じて周辺住民へのPRを実施してきた。 今年度は小学生を対象にSUPを活用した水面清掃を予定していたが、本格実施の前に行った試験的な実施の結果、水面への落下リスクに加え、門扉から水面までの高さについて、小学生にとっては提案者が想定する以上にハードルが高いということが判明した。 移動型の浮き栈橋を導入するなど、安全性を確保するための試行錯誤を検討・実施してきたが、安全面の問題から、最終的には、小学生を対象とする活動は困難と判断せざるを得なかった。したがって、指標にある取組は実施できなかったため、参加した小学生の数は0人となる。

3 総合評価

協働側面の評価

昨年度に引き続き、蓬川へのアクセスとなる門扉について、兵庫県及び尼崎市と連携することで継続して使用することができた。

安全性の観点から、想定していた事業は実施できなかったものの、市や県と情報交換を行う中で、環境学習に興味を持つ子供たちに対し、当該事業のPRをすることができた。

事業効果の評価

本事業は、当初の計画通りには実施できなかったものの、定期的な水面清掃活動を通じて周辺住民への活動に対する認知度が向上し、環境美化への関心を高めるきっかけとなったと感じている。

また、小学生を対象とした活動の安全面の課題を明確にできたことは今後の事業展開にとって大変参考になると考えている。

総評

本事業は、最終的には実施に至らなかったが、準備期間や、試験的な実施を通じて、安全面の課題が明確になったことで、今後の活動方法を再検討する契機となった。一方で、継続的な活動のためには、安全性を確保した拠点の選定や、対象者に応じた実施方法の工夫が必要であり、今後の課題として検討を進める必要がある。

(実施結果報告に対する審査会委員意見)

- ・浮き栈橋の危険性について、当初の見込みが甘かったのではないか
- ・子どもを対象とした事業を行う際は、日常的に子どもと関わる団体から支援や助言を求めてほしい

3 収支結果（協働事業のみ）

収入の部				
科目	積算金額（単位：円）			内容及び算出根拠
	予算額	決算額		
補助金	139,000	0		
自主財源	96,000	0		
収入合計	235,000	0		
支出の部				
科目	積算金額（単位：円）			内容及び算出根拠
	予算額	決算額		
		計	うち市補助金	
保険料	39,000	0	0	保険料
備品購入	120,000	0	0	スクエア SUP
消耗品	76,000	0	0	船外機用バッテリー、 ライフジャケット、 パドル 他
支出合計	235,000	0	0	補助額に対する人件費割合：____%（委託事業は記入不要）